

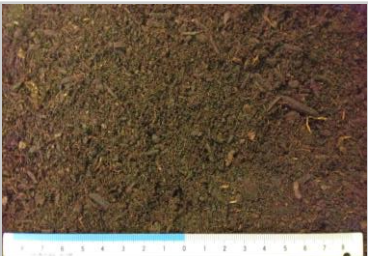


項目	FOREXのビート育苗培土	覆土材	増量材（増し土）
培土 外観			
特徴	一般的な自家土よりも軽量なため、土詰め作業時の負担が軽減されます。黒土を一切使用しておらず、雑草の種子の混入が少ない原料を使用しているため、育苗時の管理も楽になります。	ビート播種時の覆土としてご使用いただけます。ビート育苗培土フレコン1本につき、約2袋の使用量となります。	お客様自身で肥料・黒土を追加で配合し、ご使用いただく資材となります。お好みに合わせて配合量を調整してご使用ください。
1袋あたりの 使用量目安※	ペーパーポット 約24冊程度（4反分）（13cm規格）	ペーパーポット 約12冊程度（2反分）（13cm規格）	—
配合 主原料	赤土・ピートモス・堆肥・火山灰・肥料類	ピートモス・赤土・堆肥	堆肥・ピートモス
pH	6.0～7.5	6.5～7.5	—
嵩比重	約0.7kg/L	約0.6kg/L	—
標準成分量 N：P：K [mg/L]	350：500：1,100	—	—
商品規格	1,160L（フレコン）	20L、1,000L（フレコン）	1,000L（フレコン）、1m3バラ

※1：1袋あたりの使用量および肥効期間はあくまでも目安となっています。  
※2：成分量は時間の経過と共に変化することがあります。

【使用上の注意】

- 1.長期に渡って培土を保管するため、カビが発生する場合がございますが、品質には影響ありません。
- 2.バーク堆肥が配合されているため、天候や育苗期間によってはキノコが発生することがありますが、ビートの生育には影響ありません。
- 3.本培土の十分な性能が得られませんので、他の培土との混合はしないでください。
- 4.保管状況によっては排出口から培土が出にくかったり、固結する場合がございますが、ご了承ください。
- 5.保管中に乾燥や凍結のムラが生じた場合は、培土を十分なじませてムラをなくしてからご使用ください。
- 6.培土が乾燥しすぎると水の浸透が悪くなり、移植時に紙筒がはがれなくなる事がありますので、移植前の灌水量及び灌水方法には十分に注意してください。
- 7.基礎肥料入りですが、育苗中に肥料切れが発生する場合があります。必要に応じて、追肥を行ってください。
- 8.使用器具、種子、育苗中の病害防除は慣行に従って実施してください。
- 9.購入および開封後の培土は使い切るようにし、翌年には持ち越さないようにしてください。
- 10.ビートの育苗に適した配合設計としているため、ビート以外の育苗には使用しないでください。
- 11.その他、育苗・管理に関するアドバイスをまとめた取扱説明書をご用意しておりますので、ご確認ください。
- 12.品質向上のために仕様を変更することがありますのでご了承ください。

【保管上の注意】

- 1.雪や凍結に注意し、培土（フレコン）を完全に覆うようにシートがけをして保管してください。
- 2.直射日光が当たらないよう、遮光シートで保管してください。
- 3.荷崩れや圧密による固結の可能性を避けるため、高積み避けて保管してください。

(2024年10月現在)

【HPはこちら】

